



## Child Needs Home

平成 28 年度 ( 2016 年 4 月 ~ 2015 年 3 月 )

年間報告書

# 教育支援事業

ミャンマーの子どもたちの笑顔の為に

エイズ孤児や貧困家庭の子どもで人身売買のリスクが高い子どもを対象に学費の支援をしています。

定期的に子どもの家庭訪問を行い、子どもの成績、家族の経済状況を調査し、継続的に子どもが学校に通える状況であるか（経済状況が悪化していないか）評価しています。



成長報告のため身長を測っています。



名前 Nor.Din ノウ・ヂン 7歳 男の子

父親は家出をし、母親も男をつくり出て行きました。

残された同居の家族は祖父と父親の弟。

祖父は主夫業（子どもたちの世話など）をしており、収入はありません。

父親の弟は独身で働いているが収入が少なく、食べていくだけで精一杯。こんな状況で子ども達に教育を与え続けられるか不安があり、支援を希望しました。今は Child Needs Home の支援を受け学校に通っています。



高校卒業試験に向けて寮で生活し、勉強しています。学費の他に生活費、寮費を支援しています。

名前 Ar Pe 読み方 アツ・ペ 年齢 14歳 性別

64歳の祖母、妹、叔父夫婦とその子どもと5人暮らし。叔父はアルコール依存症で、小さい頃より叔父から虐待を受けています。

祖母は知人に頼まれたら洗濯や掃除をし、収入を得ているが不定期のため、ミャンマーの平均月収の半分程度しか収入がありません。収入が少ないにもかかわらず、叔父はアルコールやたばこにお金を使い、食べるものもままならない状況です。

叔父は離婚歴があり、アルコール欲しさに前の奥さんとの間にできた子どもを売った経緯があります。

体が成熟してくる年齢となり、このまま一緒に生活をしているとこの子たちも売られる可能性があること、虐待から身を守ることを目的とし、支援しています。

貧困家庭では、教育支援だけでは人身売買に巻き込まれます。勉強できる環境を整えるために医療支援や食料支援を行っています。

Mg Mg Lay マウン・マウン・レイー 男の子 13 歳

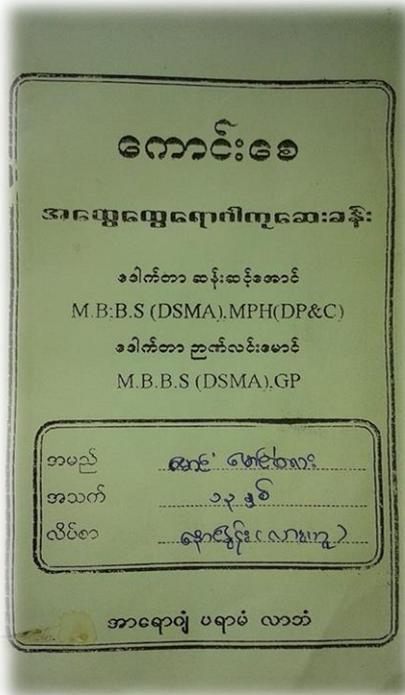
背景

父親：2012 年 死亡

母親：野菜を売っている。

1 日の収入 2000 チャット、雨の日は収入がない。(ミャンマーの平均月収は 20000 円程度です。100 円=1000 チャット)

子どもは 4 人。父親死亡後、母親一人の収入では食べていくだけで精一杯で学費を払うのが難しい。上の子は父親がいたので、ある程度学校に通えたが、この子はまだ小さく学費を払い続けることができない。この子だけでも支援してほしいと希望があり支援しています。



マウン・マウン・レイーは風邪で病院に行きました。  
診察を受けた際のカルテは自分で持っています。  
この写真は病院のカルテです。

勉強に使うノートが足りなくなり、配りました。ミャンマーの学習法は根拠を知るといよりも、教科書丸暗記学習法です。お経を唱えるかのように教科書を読んだり、書いたりして覚えます。なので、ノートや紙がすぐなくなるようです。

～心を育むプロジェクト～

滝に遠足でかけました。



トゥクトゥクに乗って出発です。

ミャンマーのスタッフも一緒に行きました。



思い思いの場所でご飯です。



滝に入って水浴び！！



子ども達の成長記録を作成する際に「やってみたいことは何ですか？」と聞くと「また遠足に行ってみよう」との答えが多くあります。子ども達にとって遠足は良い思い出となっています。勉強して成績優秀な子どもになってくれるのもうれしいですが、自然に触れて心豊かな人間になってほしいです。ご支援ありがとうございます。

# 保健教育事業

ミャンマーの子どもたちの笑顔の為に

月経や妊娠のメカニズムを知らず結婚し、経済力がないにも関わらず、たくさん子どもを産み、人身売買の対象となる子どもが生まれていることを知りました。そのため、性教育を中心とした保健教育事業を行っています。



ミャンマー人男性と共に

妊娠や月経のメカニズムを説明後、  
コンドームの使用方法を説明しています。

その前後でアンケートをとりました。

「避妊方法は何があるか知っていますか」という問いに男性はコンドーム、ピルに加え、「子どもをおろす」という意見がありました。間違った知識の中で結婚、妊娠をすることが無いように今後も活動をしなければいけないと感じました。



家族計画をきいたことのない出産適齢期の女性に新たな村で保健指導を実施してきました。

# フェアトレード事業

ミャンマーの子どもたちの笑顔を守りたい



TIAにて豊田市長に活動を応援してもらいました。



国際ソロプチミスト豊田チャリティーバザーにて

その他、様々な場所でフェアトレード商品を販売しました。



フェアトレード商品の作製をしました。財布、ティッシュなどちょっとしたものを入れるのにちょうどよいサイズで、予約が入るほどです。左がラフ族、右がアカ族のものです。

# 国際理解事業

ミャンマーの子どもたちの笑顔を守りたい

**国際理解教育事業：**事業報告会やNGO活動に関するイベントへの出展や講演を行い、ミャンマーの現状について多くの人に知ってもらおう活動を行っています。



とよた市民活動センターにて講演



豊田ロータリーアクトクラブ  
にて講演



お知らせ：ロゴを作成しました。  
「女の子が勉強して夢を掴む」  
そんなロゴにしました。

第2号議案 平成28年度 収支計算書

	平成28年度決算	平成27年度決算
I 経常収入の部		
1 会費収入	70,000	73,000
2 事業収入	731,430	537,650
3 寄付金収入	230,468	163,974
4 助成金等収入	0	100,000
5 その他収入	16	22
当期経常収入合計	1,031,914	874,646
II 経常支出の部		
1 事業費	710,863	823,067
1)教育支援 事業	659,411	735,982
2)保健教育事業	9,252	1,814
3)職業訓練事業	0	0
4)フェアトレード事業費	41,014	39,415
5)国際理解事業費	1,186	45,856
2 管理費	113,680	50,171
1)給料手当	0	0
2)会議費	0	1,800
3)旅費交通費	0	0
4)通信費	16,975	13,723
5)ホームページ管理費	23,811	17,640
6)運搬費	14,115	10,946
7)消耗品費	0	0
8)印刷代	8,350	0
9)印刷製本費	0	0
10)文房具	648	1,620
11)雑費	38,917	4,442
12)備品	10,864	0
3 予備費	0	0
1)予備費	0	0
当期経常支出合計	824,543	873,238
当期経営収支差額	207,371	1,408
III その他資金収入の部	0	0
その他の資金収入合計	0	0
IV その他資金支出の部	0	0
その他の資金支出合計	0	0
当期収支差額	207,371	1,408
前期繰越収支差額	342,723	341,315
次期繰越収支差額	550,094	342,723

# 活動の支援の方法

【皆様のご厚意の下、アジアの子どもたちに教育を届ける活動に励んでまいります。】

支援方法は、①会員制度 ②チャイルドスポンサー制度 ③マンスリーサポーター制度 ④寄付の4種類があります。

## ①会員制度

□正会員 5000円 □学生会員 3000円

## ②チャイルドスポンサー制度

・寄付金額 (子ども一人当たり/月々) □3000円 □4000円 □5000円

※5000円の会員費をお支払頂かなくとも正会員となります。

## ③マンスリーサポーター制度

・月額1000円 ※5000円の会員費をお支払頂かなくとも正会員となります。

(貧困家庭では、学費の支援だけでは人身売買に巻き込まれます。勉強ができる環境を整えるために支援金は主に医療費や養育費に充てられます。)

## ④寄付

★会員や寄付はこちらの口座にお振込み宜しくお願い致します。

ゆうちょ銀行からのお振込み

振込先「郵便振替口座」口座番号 00870-3-110656

加入者名:Child Needs Home

ゆうちょ銀行以外からのお振込み

振込先「郵便振替座」預金種目:当座

口座番号:0110656

店名(店番):〇八九(ゼロハチキュウ)店089

加入者名:Child Needs Home



★チャイルドスポンサー制度、マンスリーサポーター制度にお申し込みの方は事務所にご連絡ください。

お問い合わせ: Child Needs Home

TEL: 070-5031-4728 Email: childneedshome@gmail.com

URL: <http://www.childneedshome.jp/>



# Child Needs Home

アジアの子どもたちに教育支援、自立支援を行う団体です

あなたので子どもたちの道は開けます